

公表

児童発達支援 事業所における自己評価結果

事業所名		児童発達支援事業所ぶりんぐ				公表日	2026年3月18日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	<input type="radio"/>		スケジュールを個別に組むことで極力同じ部屋に2人以上入らないようにしています。		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	<input type="radio"/>		個別療育のため、マンツーマンで配置できています。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	<input type="radio"/>		身支度の場所、おもちゃを片づける場所などを色分けや写真等で視覚的に示しています。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	<input type="radio"/>		定期的な掃除と気になったときに随時掃除をしている。	頻度が適切か検討の余地があります。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	<input type="radio"/>		クールダウン専用のスペースはありませんが、そのとき未使用の部屋を使うことができます。		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	<input type="radio"/>		職員間で意見を出し合いながら、個別支援計画、課題の共有、引継ぎなどで業務改善が図られた実績があります。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>		過去の実績ですと、保護者向け評価表からの意見で保護者向け学習会や便りの実施、ご意見箱の設置などがあります。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>		日ごろから話し合いが行われている。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		<input type="radio"/>		必要があれば検討します。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	<input type="radio"/>		ぶりんぐ内では職員向けの毎年数回学習会があります。また、地域生活支援会議など市が主催する会議への参加があります。		
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	<input type="radio"/>		5領域に沿った支援プログラムをHP上で公開しています。	HP自体の周知を徹底します。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	<input type="radio"/>		保護者との面談を通してニーズの確認・見直しをしています。また日々の療育での様子からも計画の見直しを行っています。		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	<input type="radio"/>		児童発達支援管理責任者と担当スタッフとで話し合っ計画の立案を行っています。		
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	<input type="radio"/>		計画に沿った支援を基本としながら、適宜必要な課題を取り入れています。		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	<input type="radio"/>		必要に応じて鈴木ビネー知能検査やWISC-IVを活用しています。また、日々の行動観察から得られた情報も共有しています。		
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	<input type="radio"/>		本人支援・家族支援については十分考えており、臨機応変な対応をしています。移行支援・地域支援は広い意味での解釈となっており厳密な“移行”ではなく“連携”の意味合いが強いです。		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	<input type="radio"/>		個別療育のため基本的には担当のスタッフに任されていますが、グループ活動や季節行事などはチームで立案しています。		

供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○		同じ系統の課題でもスモールステップの考え 方から少しずつ難しくしたり、バリエーシ ョンをもたせるようにしています。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	○		個別療育のため集団活動はほとんどして いませんが、遊びの時間にやりとりが 発生するよう機会を設定することはあ ります。	小学生以上はグループ活動を取り入 れていますので、未就学児も可能 ならば取り入れたいです。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		スケジュールの調整に関する打ち合 せは必ず行っています。その他特別 な事情などがある際にも事前に共有 を図っています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		必ずではありませんが、次回以降に 繋げる気づきなどがあつた場合に は共有しています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		毎回記録をとっており、課題の達成 状況から次回以降の課題の設定を 調整しています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		6か月に1回を目安として見直し をしています。	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		担当スタッフが参加できる時は少 ないですが、事前に情報共有した うえで児童発達支援管理責任者が 参加しています。	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		必要があれば電話やケア会議への 参加で情報共有を図っています。	前年度よりは事業所側からの情報 共有や見学は増えています。今後 も継続していきます。
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○		併行利用や移行がありませんが、 通っている園との情報共有は行 っています。	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○		直接小学校とのやりとりはあり ませんが、園を通じて間接的に 情報共有を行っています。	
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	○			今のところ機会はありませんが 機会があれば受けたいと思 います。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	○		個別療育のため地域との交流は 考えていません。	
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		毎回保護者との面談を行って おり、担当者からも課題の報告 をしています。	
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○		面談を通して具体的な関わり 方や方策、小学校等の情報提供 を行っています。	参加型の研修会を開催してい たこともあったため、今後 可能ならば再開させたいと思 っています。	

保護者への説明等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		契約時に説明しています。必要があればいつでも説明することができますので、遠慮なくお問い合わせください。		
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		支援計画の更新時には必ず保護者の意向を確認しています。可能ならば本人にも確認しています。		
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	○		面談時に説明と確認をしてもらい、同意を得ています。		
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		毎回保護者との面談を行っています。		
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		○		以前は有志の方による父母の会があり、後援していました。もしも中心になって父母の会を立ち上げたいという方がいれば今後も後援は惜しみません。	
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		可能な限りは次回の療育で改善できるように担当者と打ち合わせています。		
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○		年に数回程度ではありますが、HPにてぶりんぐだよりを発行・掲載しています。		
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		個人情報が含まれる書類は特に気を付けて管理しており、処分する際も一般ごみとは区別しています。	個人を特定できるような話題に関しても気を付けてはいますが不十分な点がある可能性もありますのでご指摘お願いします。	
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		本人の意思を尊重します。必要に応じて言葉以外の手段（絵カード、ジェスチャーなど）でも表現してもらっています。		
44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		○		個別療育のため全体参加による行事がありません。またそのようなニーズも今のところありません。		
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○			前年度の検討からHPでの公開を始めていますが、周知が不十分のためお知らせしていきます。	
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○			同上	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	○			該当児童の利用がある場合は利用開始前に医療機関等との情報共有をする場合があります。	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。		○		基本的には事業所内で何かを食べることがないため必要ないですが、PECS等で必要になる場合はしっかり情報共有します。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○				
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。		○		HPにて公開済みですが、HP自体の周知が必要です。	
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。		○		日々の支援の中で職員間で話し合われて改善していくことは多々ありますが、事例集などを使っての共有はできていません。	事例集の作成と定期的な共有を検討中です。
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○			毎年代表者が研修を受け、職員に共有しています。	
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	○			上記の共有時に共通理解を図っています。支援計画にも記載しています。		